



様々な場面で皆様と私たちシステム室が繋がっています！

南多摩病院 システム室

南多摩病院 システム室の取り組みをご紹介します。

外来

再来受付機 ～ 受付待ち時間の短縮



受診の際、受付待ち時間を少しでも少なくするため導入しました。

カードを入れて 10 秒程度で受付が完了いたします。

対象となる患者様

1. 予約のある再診の患者様
2. 前回より 3 ヶ月以内に受診された再診の患者様

診察・会計待ち表示板 ～ 順番の目安



お待ちいただいている順番が、ある程度判るように受付票に表示されている番号でお呼びしております。

画面に番号を表示することで、おおよその順番の目安がつけられるようにしております。

※病院全体の受付順であり、診療科ごとの番号ではありません。

※予約外の患者様は 1 × × × 番 (4 桁) になります。

診察

電子カルテシステム ～ 適切な診療 ～

診察の記録や検査の結果が、詳細かつ即時に閲覧できるようにしております。過去の結果や記録もすぐに関覧できるようにしてあり、より適切な診療を行うお手伝いをしております。

MIO KArte ～地域医療連携システム～

当院と提携している診療所や病院間では患者様を紹介する際には書面での「診療情報提供」を行っておりましたが、電子カルテシステムを代用して、より詳しい情報を提供できるようにしたシステムです。

紹介していただいた診療所や病院での診察の際、詳しい情報を活用することができるようにお手伝いをしております。



当院で行った検査結果や処方記録を提携医療機関であれば参照することができる。



提携医療機関での診察がスムーズに！！

タブレットの活用 ～緊急手術の判断～

救急搬送では、緊急手術が必要な患者様の受入要請も増えてきております。

医師の少ない夜間や休日でもそれは同じです。

その要請に対応するための情報提供に、当院ではタブレットを活用しております。病院外にいる医師でも緊急手術が必要かどうか、電子カルテをタブレットで閲覧可能とすることで診察記録や検査結果を元に迅速かつ適切な診断に役立てております。なおインターネット環境は、非常に厳格なセキュリティーで保護されていますのでご安心ください。



～編集後記～

早いもので南十字星は 10 号の節目を迎え、従来とは少し趣向を変えて「救急」をテーマに記念号として発刊の運びとなりました。

南十字星を読んでくださっている皆様が楽しみにしてくださるような広報誌を、また、有益な情報を提供していけるように、今後も広報誌委員をはじめ職員一同一丸となって取り組んでまいります。

次号は、梅雨明けを迎え暑さが本格化する 8 月を予定しております。

(T. O)



医療法人社団 永生会



南多摩病院広報誌

平成 28 年 5 月 第 10 号

みなみ

じゅう

じ

せい

南 十 字 星

発行・編集 / 南多摩病院 広報誌作成委員会 042-663-0111 (代表)

〒193-0832 東京都八王子市散田町 3-10-1

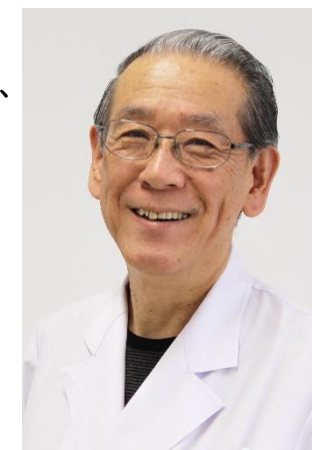


ご挨拶

南多摩病院院長の益子邦洋と申します。南多摩病院の広報誌「南十字星」は、地域の皆様に支え、育てられ、この度発刊から 10 号を迎えることが出来ました。これも偏に、当院を受診された患者様ならびにご家族の皆様、八王子市医師会、八王子消防署、八王子市そして地域の皆様のご理解と暖かいご支援によるものであり、心から感謝申し上げます。

そこで、第 10 号記念号では、職員が一丸となって取り組んで参りました「救急」について、当院の取り組み状況を詳しくご紹介すると共に、今後の計画についてもご案内させていただきます。

どうぞ、最後まで御一読して頂ければ幸いです。



病院長

益子 邦洋

地域医療の取り組み

救急医療センター



メディカルケアセンター

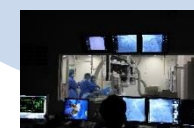


人工透析センター



4つの柱

循環器センター



1. 救急医療センター

当院は、病床数 170 床の東京都指定二次救急病院であり、救急医療センター、循環器センター、メディカルケアセンター（人間ドックセンター）、人工透析センターの 4 つの機能を柱に据え、急性期医療を通じて地域社会に貢献することを使命と考えております。

救急医療センターは、救急車の受入れ、休日・夜間帯における患者様の診療を行う役割を担っております。

2. 24時間365日の救急診療

当院では、土曜日・日曜日・祝日も休むことなく救急患者様の受け入れをしております。

小児救急医療では、24時間365日体制の救急診療を行っている八王子市内で唯一の病院であり、地域の皆様に迅速かつ的確な医療を提供しております。

3. 実績

2015 年の救急実績は、過去最高を記録いたしました。これは即ち、南多摩病院が二次救急病院として、病気や怪我で困っておられる地域の皆様へ適切に対応し、お役に立てたことの何よりの証です。

今後は、消防機関から要望されております夜間・休日の緊急内視鏡処置や緊急手術の体制を確保するためスタッフの増員を図ってまいります。

<2015 年救急実績>

小児救急外来受診児童数 4200 名

救急車受入台数 4310 台

年間救急応需率 95%



(次ページへ続きます)

4. 病院救急車

南多摩病院では、2014年12月から病院救急車を活用した高齢者救急搬送を開始しました。これは、八王子市医師会が実施する八王子在宅療養救急搬送支援事業というもので、南多摩病院が所有する病院救急車を活用して在宅療養中の高齢者を救急搬送する取り組みです。現在は、施設入所中の高齢者も搬送の対象となっております。

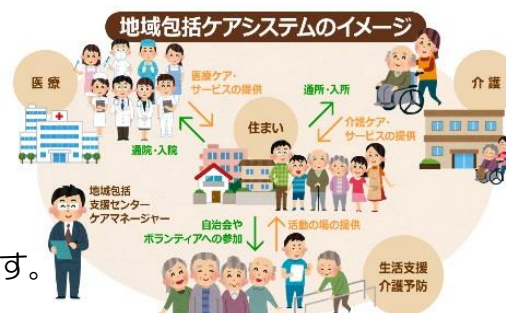


病院救急車は、運用開始から2015年末までに144名の患者搬送を行いました。その出勤先は自宅または老人施設が47%、病院が53%であり、搬送先は救急病院が48%、慢性期病院や精神科病院が52%でした。

これまでの統計では、消防の救急車が慢性期病院へ搬送した救急患者の割合は約5%でしたので、病院救急車が如何に急性期病院と慢性期病院の連携を促進したかご理解いただけたと思います。

病院救急車は、国が進める住み慣れた地域で医療と介護を完結させる『地域包括ケアシステム』の大切な基盤であると考えております。

そのため、八王子のこの取り組みを東京全域、更には全国へ普及させるべく、職員と共にこれからもこの取り組みを強化していきます。



5. 災害対策

昨今、首都圏直下型地震や東海・東南海・南海の3連動地震といった大規模な地震の発生が危惧されております。このような背景を受け、大量の救急患者様が発生した際に迅速かつ適切な災害救急医療を提供するために、当院ではパンデミックや有事の際に使用できるよう、会議室や通路にもパイピングを完備するなど、万全の設備を備えております。

また、当院には・・・



- ☆ 国の災害派遣医療チーム（DMAT）
- ☆ 東京都災害派遣医療チーム（東京 DMAT）
- ☆ 日本医師会災害医療チーム（JMAT）
- ☆ 全日本病院協会災害時医療支援活動班（AMAT）



これらの資格取得者が多数在籍しており、広域災害・局地災害・多数傷病者事故等に際して迅速に活動が出来るよう、定期的な災害対応訓練も実施しております。

終わりに

2014年3月に発行した広報誌「南十字星」は、南多摩病院のアップデートな話題と共に、市民に役立つ医療情報を定期的に発信することを目的とし、年4回発行しております。

診療部・看護部・医療技術部・事務部全ての部署から委員を選出し、まさにオール南多摩病院の体制で広報誌作成に取り組んでおります。

「こんな記事を書いて欲しい」などの要望があれば1階に設置してある「わたしの声」でご意見をお寄せください。

最後に、南多摩病院では、永生会が過去50年以上に渡って綿密に創り上げてきた医療・介護のシステムと緊密に連携し、また、他の医療機関と連携を強化し、質の高い急性期医療を地域の皆様に提供することで、永生会が目指す“街づくり”“人づくり”“想い出づくり”に貢献したいと考えております。

今後とも永生会と南多摩病院をどうぞ宜しくお願い致します。



循環器科 Cardiology

診療部副部長 兼 循環器科・救急科部長

せき 関
ゆたか 裕

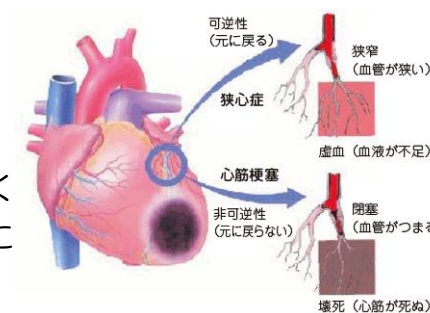
はじめに

循環器科では、主に心臓や血管の病気を診ています。

心臓の病気と言えば、心臓発作(突然死)の大きな原因となる狭心症や心筋梗塞を思い浮べる方も多いかと思います。

これらの病気は、心臓の表面を流れる冠動脈という血管の流れが悪くなってしまい、心臓の筋肉(心筋)に酸素や栄養の入った血液を十分に送り届けることができなくなり、心筋が酸欠になってしまう病気です。

このような冠動脈が狭くなってしまう病気の多くは、数十年かかって発症すると言われており、心臓発作を起こす直前まで自覚症状が出ずに気付かないことも少なくありません。



自覚症状と予防 ～ ご自分の現在の状態を正確に把握することが大事です！！

＜代表的な自覚症状＞

- 胸や背中が痛い
- 胸が重苦しい
- 胸が締め付けられるような感じ
- 激しい胸やけ
- 左肩や顎にまで広がるような痛み

＜冠動脈が狭くなりやすいタイプ＞

- 糖尿病がある
- 血圧が高い
- 喫煙
- 肥満
- 中性脂肪・コレステロール値が高い
- 親族に狭心症や心筋梗塞の方がいる
- 脳梗塞や脚の動脈が詰まった既往がある



糖尿病をお持ちの方や高齢の方の中には、全く自覚症状もなく発症される方もいます。ですので、自覚症状が出ない早期に発見し、発症を予防することが重要です！

診断に役立つ検査 1. 冠動脈 CT

冠動脈 CT の利点は、入院をせずに外来で検査出来ることです。

造影剤というレントゲンに写る薬剤を点滴で流すことによって、より血管をわかりやすくします。

当院にも心臓の動きに対応できるマルチスライス CT が導入されており、多くの患者様の診断に役立っております。

2. 心臓カテーテル検査

手首の細い動脈からカテーテルという細い管を挿入し、冠動脈だけに直接造影剤を流してレントゲン撮影をする検査です。当院では2泊3日の入院をしなければ出来ませんが、状況をより正確に把握することができる、精密な検査です。

最新のカテーテル検査設備を設け年間約220件の検査を行っております。



(画像提供 SIEMENS)

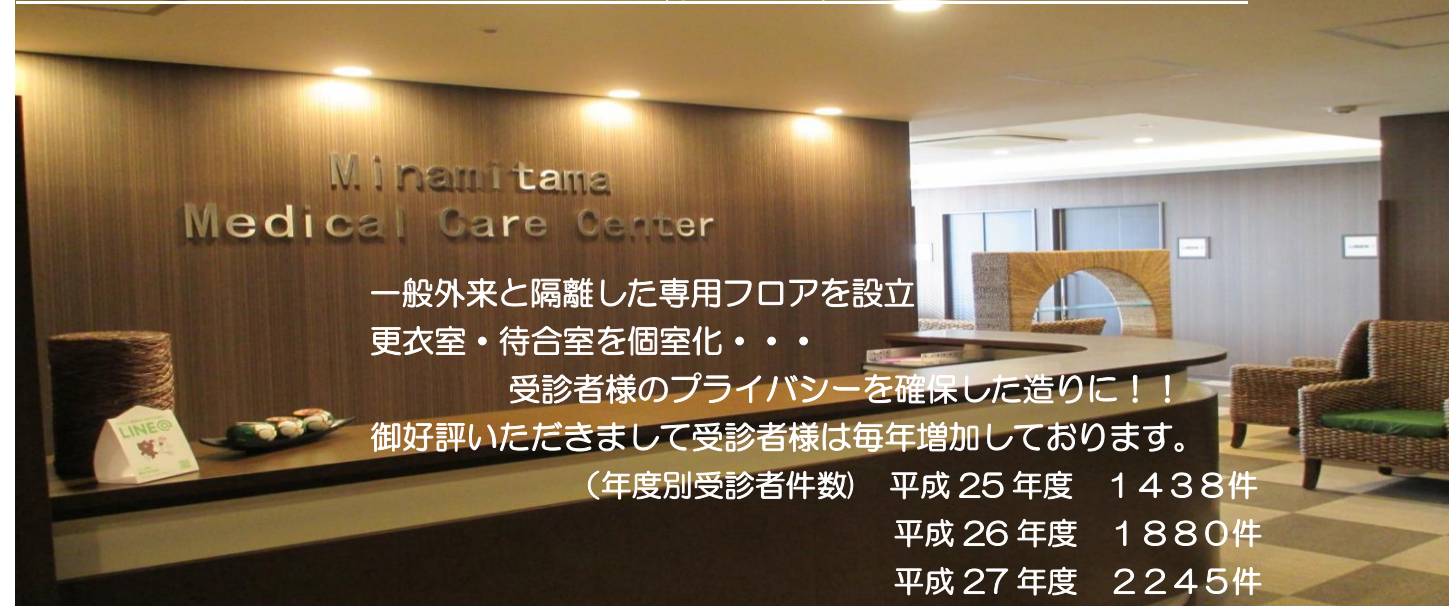


せき 関
ゆたか 裕 医師

終わりに

循環器科では、狭心症や心筋梗塞などの循環器疾患の急性期診断と集中治療はもちろんのこと、心臓病になった後のリハビリテーションから社会復帰に至るまでの慢性期ケアに関しても、高度な医療を実践しています。

メディカルケアセンターはおかげ様で4年目を迎えました！！



一般外来と隔離した専用フロアを設立

更衣室・待合室を個室化・・・

受診者様のプライバシーを確保した造りに！！

御好評いただきまして受診者様は毎年増加しております。

(年度別受診者件数) 平成25年度 1438件

平成26年度 1880件

平成27年度 2245件

特定健康診査の受診券で、人間ドックの助成が受けられます！！

昨年度(H27.6.1～H28.1.31)行われた八王子市特定健康診査の受診券を利用した人間ドックが多くの反響をいただきまして、平成28年度も実施することが決定いたしました。

特定健診では実施されない、肺機能の検査や腹部超音波の検査、視力・聴力検査などが通常項目で実施可能です。

また、胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診も別途にお申込み頂く必要はなく、胃透視検査や胃カメラ（別途追加料金）の検査、検便による便潜血検査（1回法）、胸部のレントゲンが実施されます。



Q. 助成金の違いはあるの？



A. 年齢によって違います！！



年度末年齢が40～64歳： ￥8,000

年度末年齢が65歳以上： ￥10,000

当院の場合、基本コース（日帰り人間ドック）は税込み¥37,800ですが、それぞれ上記の金額分個人負担が助成されます。

当院では、中々お時間の取れない方でも受診できるよう午前半日の人間ドックを実施しております。

また、左記のオプション検査で、項目を追加することも可能となっております。

年間を通して病院にかかられない方でも年に1度の機会ですので是非八王子市の特定健康診査の受診券を利用した人間ドックをご利用ください！！詳しくは、八王子市より送付される案内にてご確認ください。

ご不明な点は当院の人間ドック担当へお問い合わせください。

☎ 042-663-0519(直通)

オプション検査一覧

肺(CT・喀痰細胞診)
脳(MRI・MRA)
骨密度測定
血管(頸動脈エコー)
心臓(心臓エコー)
乳房(視触診・マンモグラフィ)
子宮(腔エコー・内診)
腫瘍マーカー
アミノインデックス



今年も南多摩病院にパワフルでフレッシュなスタッフが加わりました！！
これからの南多摩病院を担う彼・彼女たちです。まだ芽が出たばかりですが、
いずれ南多摩病院だけではなく、地域を支える大樹となってくれることでしょう。



薬剤師
片岡 樹里



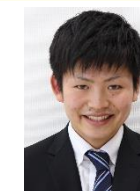
言語聴覚士
上澤 あさひ



看護師
松本 早輝



看護師
岩井 健



救急救命士
常井 寛



理学療法士
柿田 奈津美



理学療法士
稲生 絵利香



看護師
小笠原 美記



診療情報管理士
草野 杏弥



臨床工学技士
吉田 慎太郎



臨床検査技師
半田 莉菜

平成28年度 新卒新入職員紹介



看護師
田中 扶実子



理学療法士
五十嵐 康太



医事課
林 仁咲



看護師
帆刈 麻衣子



作業療法士
石川 あすか



作業療法士
櫛田 真希



薬剤師
佐藤 令菜



看護師
加藤 由貴



看護師
佐藤 久美子



薬剤師
澤田 唯



看護師
坂本 恵美

平成28年6月25日(土)

第16回南多摩病院公開講座を開催します

① 夏直前！

知っておくべき**脱水**の予防と治療

消化器外科 橋本 清利 医師

② 放置していると怖い「便秘」

～ 予防のためにすること ～

救急棟4階 看護師 中川 瞬

吉沢 郁美

お問い合わせは南多摩病院医療連携室まで

TEL 042-663-0111(代表)

皆様の参加を心よりお待ちしております！！



(注意) 第14回はおかげさまで大好評・会場は満員でした。定員に達しますと締切期日前に受付を終了する場合がございますのでお申込はお早めをお願いいたします。また、当日駐車場のご用意はありません。ご了承くださいませようございます。



第14回市民公開講座



医療法人社団 永生会
理事長 安藤 高朗

このコーナーでは、皆様のお役にたつ情報、また南多摩病院の取り組みをお知らせします。



救急医療に携わるスタッフたちのとりくみ

南多摩病院 医療技術部

☆ 放射線科 ～体の中の様子がわかる画像の撮影をしています～



主に一般撮影、CT等の画像検査を行っております。夜間帯でも必要に応じて、MRIやその他の検査に対応できるようにしております。

画像検査では、多くの病変・怪我などを画像化出来ますので、その範囲や程度等を客観的に判断することができます。患者様にとっては非常に有用な検査です。

CTの場合は、短い撮影時間で多くの情報を得ることができ、患者様の息止めや姿勢保持などの負担を少なく検査することができます。

救急で搬送される患者様の場合、容態が急変する可能性があるため、速やかに撮影をして処置室に戻す必要があります。

そのため、私たちは検査時間を出来る限り短くするように運用しております。

当院では、鮮明な画像が得られるCT装置(64列マルチスライスCT)、MRI(3T)、一般X線撮影装置・X線TV装置(全てデジタル化)などを使い、不意の怪我や、様々な病気にいつでもすぐに応えられるよう待機しております。

いざという時にご安心して頂けたらと思います。

☆ 薬剤科 ～医師が指示したお薬をその方に合わせてお出しします～

私たちは病院の薬剤師です。主に入院患者様に関わっております。

病院薬剤師の主な役割

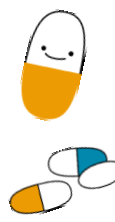


- ☆ 入院患者様の飲み薬、注射薬などを用意する
- ☆ 処方されたお薬の量が患者様の腎機能値などに合っているか医師と相談し、また、小児の場合は年齢・体重から投与する量を確認し準備する
- ☆ 入院患者様が持参したお薬を調べる
- ☆ お薬の説明をベッドサイドで行う

e t c . . .



夜間・休日は・・・



南多摩病院は24時間365日患者様をお受けしていますので、私たち薬剤師も同じように必ず一人は病院で勤務しております。

入院患者様に加えて、特に夜間(保険薬局が閉まっている時間)に来院された患者様のお薬を準備して、患者様一人ひとりにわかりやすく丁寧に、お薬の説明をしてお渡しするよう心掛けております。わからないことは、お気軽に質問してください。



一連の流れ

救急搬送

医師の診察

撮影室に移動

医師の指示による
部位を撮影

救急処置室へ



CT装置

☆ 臨床検査科 ～血液や尿、心電図等の検査をしています～



救急で来られる患者様は、一刻も早く診断・治療が必要な状態であることが多く、病態把握のために迅速な検査が必要不可欠なことから、救急外来のスペースには血液ガス(酸素分圧等)、電解質、血糖などの検査機器が設置されております。当院では、さらに臨床検査の専門家である臨床検査技師が常駐し、夜間・休日帯でスタッフが少ない状況でも日中と同様の検査メニューを準備しております。救急外来から専用エレベーターで直結した臨床検査フロアには10台以上の自動分析装置が設置されており、全ての機器が災害時にも稼働可能です。

Q. 夜間どんな検査ができるの？



A. 夜間休日帯では、緊急検査として主に血液検査・尿検査・心電図検査・超音波検査・細菌検査、さらには輸血業務を行っております。血液検査は30分～1時間程度で結果が出ます。



臨床検査科機能の中で救急に貢献するメニューとして「感染症の検査」について取り上げてみます。

発熱の原因はなんだろう??



発熱が原因で救急外来を受診される方はとても多いです。発熱の原因としては、アレルギー、自己免疫疾患、ホルモンの異常、癌など様々ありますが、最も多い原因に**感染症**があります。

感染症の原因微生物としては、ウイルス・細菌・真菌があります。代表的な疾患としては肺炎などの呼吸器感染症、細菌性胃腸炎などがあります。

検査方法

感染症の検査には**原因となる病原性微生物の特定**が重要です。方法は主に下記の2つがあります。



① 病原性微生物を直接検出する

採取した尿や喀痰・血液などを染色して顕微鏡で見た後培養を行って『どの部位』に『どのような菌』が『どのくらい』いるのか、『どの抗菌薬が効くか』を調べております。

病原性微生物を直接検出することで確定診断につながります。

② 病原性微生物に対する抗体や抗原を調べる(迅速診断簡易キット)



呼吸器感染症を引き起こす肺炎球菌・レジオネラ・インフルエンザウイルス・RSウイルス・マイコプラズマ、下痢を引き起こすノロウイルス、肝炎を引き起こすB型・C型肝炎ウイルスなどを、迅速に検査できる簡易キットがあります。この迅速診断簡易キットは、15分程度で結果がわかるため迅速な治療が求められる救急医療では非常に有用な検査です!!



当院の臨床検査科は、八王子市内の二次救急指定病院の中で、唯一微生物検査部門(24時間稼働)を有しており、病原微生物の検査を専門に行っております。地域の皆様にお役に立てるよう、迅速かつ適切な治療に貢献できる臨床検査技師を目指しております!!